

令和 年 月 日

加須市長 角田 守良 様

法人名

担当部署

担当者名

電話番号

E-Mail

## 質 問 書

令和6年度 加須市A I チャットボットシステム導入業務及びシステム利用公募型  
プロポーザル実施要領に基づき、次のとおり質問します。

| No. | 該当資料 | ページ | 質問内容   |
|-----|------|-----|--------|
| 例   | 仕様書  | 3   | 〇〇について |
| 1   |      |     |        |
| 2   |      |     |        |
| 3   |      |     |        |
| 4   |      |     |        |
| 5   |      |     |        |

※欄が不足する場合は、適宜追加すること。この場合、「No. (番号)」が通し番号になるようにすること。

令和 年 月 日

加須市長 角田 守良 様

住 所

法 人 名

代表者氏名



### 参 加 表 明 書

令和6年度 加須市A I チャットボットシステム導入業務及びシステム利用公募型プロポーザル実施要領に基づき、提案への参加を表明します。

なお、添付書類の内容については事実と相違ないこと及び当該プロポーザル実施要領を遵守することを誓約します。

また、選定に関する審査結果につきましては、一切の異議申立てをいたしません。

#### ●添付書類

1. 参加資格確認書（様式第3号）
2. 会社概要書（様式第4号）
3. 導入実績調書（様式第5号）
4. 会社案内（パンフレット等）

《担当》

|        |          |
|--------|----------|
| 住 所    | 〒      ー |
| 担当部署   |          |
| 担当者名   |          |
| 電話番号   |          |
| E-Mail |          |

令和 年 月 日

加須市長 角田 守良 様

住 所

法 人 名

代表者氏名

㊞

### 参 加 資 格 確 認 書

令和6年度 加須市A I チャットボットシステム導入業務及びシステム利用公募型プロポーザルの参加資格について、下記の内容において、事実と相違ないことを誓約します。

#### 記

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していないこと。
- (2) 参加表明書の提出時点から契約締結日までの期間において、国又は地方公共団体等の指名停止措置を受けていないこと。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。
- (4) 役員等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。
- (5) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (6) 複数の地方公共団体に導入実績があり、現在も利用されていること。なお、システムの無償提供は導入実績に含めないものとする。

会 社 概 要 書

|             |            |
|-------------|------------|
| 提<br>案<br>者 | 法 人 名      |
|             | 所 在 地      |
|             | ホームページアドレス |

|              |  |                |  |
|--------------|--|----------------|--|
| 設 立 年 月      |  | 資 本 金<br>(円)   |  |
| 売 上 金<br>(円) |  | 従 業 員 数<br>(人) |  |
| 支社(支店)       |  | 関 連 会 社        |  |
| 事業内容         |  |                |  |

令和     年     月     日

導 入 実 績 調 書

住     所  
法 人 名  
代表者氏名

㊟

1. 過去 3 年度以内の導入実績総数

件

2. 過去 3 年度以内の導入実績（最大 1 0 件まで）

| 業務名 | 発注者 | 業務内容 | 導入年月     |
|-----|-----|------|----------|
|     |     |      | 完了（予定）年月 |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |
|     |     |      |          |

- ※ 1    提案者の同種・類似履行実績について、本業務との関連性の高いもの、履行時期の新しいものを中心に最大 1 0 件まで記載すること（履行中の実績も記載可とする）。
- ※ 2    契約条項等により明らかにできない場合は、開示できる範囲で記載すること。ただし、記載内容に疑義がある場合は、当該団体に問い合わせをする場合がある。
- ※ 3    システムの無償提供は含めないこと。

令和     年     月     日

加須市長   角田   守良   様

住        所

法   人   名

代表者氏名



参 加 辞 退 届

令和     年     月     日付けで参加を表明した令和 6 年度 加須市 A I チャットボットシステム導入業務及びシステム利用公募型プロポーザルについて、次の理由により参加を辞退します。

|      |  |
|------|--|
| 辞退理由 |  |
|------|--|

機能要件一覧兼対応確認表

法人名

【記入要領】

※必須項目については全て対応可（○）もしくは同等以上の代替案を記入すること。

※必須項目について対応不可（×）の場合、その理由を記載すること。

※各項目について、対応できるが本業務の費用内では実現できない場合、対応不可（×）とし備考欄に詳細を記入すること。

※備考欄に記入しきれない場合、別紙（様式任意）によって代えること。

| 分類         | 概要                                                                                     | 要求区分 | 対応可否 | 備考欄（代替案があれば記載） |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------|------|------|----------------|
| 1 システム利用環境 | 1 システム利用者の操作画面は、直感的なユーザーインターフェースであり、操作性、分かりやすさに十分配慮したものであること。                          | 必須   |      |                |
|            | 2 以下のブラウザの最新版で利用可能であること。<br>・Microsoft Edge ・Google Chrome<br>・Mozilla Firefox ・Safari | 必須   |      |                |
|            | 3 パソコン、スマートフォン、タブレットにおいても同等の使用感を実現し、利用する機種やサイズによって最適な画面レイアウトで表示されること。                  | 必須   |      |                |
|            | 4 加須市公式ホームページ上のリンクから画面遷移して利用でき、ホームページ上にフローティング表示できるソースコードの提供が可能であること。                  | 必須   |      |                |
|            | 5 加須市LINE公式アカウントのリッチメニュー又はリッチメッセージからLINE画面上で起動することができ、LINE画面上での動作が保証されていること。           | 必須   |      |                |
| 2 問い合わせ対応  | 6 利用者が入力したテキスト形式による質問に対し、AIを活用して解析し、システムに登録されたQAデータの中から適切な回答又は回答候補の一覧を表示できること。         | 必須   |      |                |
|            | 7 利用者はチャットのメッセージ入力欄からテキスト形式で自由な質問が入力できること。                                             | 必須   |      |                |
|            | 8 テキスト形式による問い合わせにおいて、キーワードの不一致や表記のゆれ、複数の意味を持つ単語等を適切に判断し、必要とする回答等を表示できること。              | 必須   |      |                |
|            | 9 テキストでの回答のほか、画像、PDFファイル等のデータ表示ができること。                                                 |      |      |                |
|            | 10 原則として24時間365日応答できること。                                                               | 必須   |      |                |
|            | 11 日本語で作成したQAデータに基づき、多言語対応（英語、中国語（繁体字・簡体字）等）が可能であること。<br>※対応可能な言語を備考欄に記入すること。          | 必須   |      |                |
|            | 12 チャットボットの利用中に、プルダウンメニュー等によって表示言語を操作・変更できること。                                         |      |      |                |
|            | 13 最終的な回答を表示した後に、回答に対する満足度を判定できる簡易なアンケート機能を有すること。                                      | 必須   |      |                |
|            | 14 利用者からのフィードバック等を継続的に学習することで、回答精度向上が図れること。                                            | 必須   |      |                |
|            | 15 システム上にチャットボットのキャラクターアイコンを表示することができるほか、本市独自のキャラクター等任意に変更できること。                       | 必須   |      |                |
|            | 16 キャラクターアイコンは、質問や回答の内容に応じて表情豊かに変更できること。                                               |      |      |                |

|   |                 |    |                                                                                                            |    |  |  |
|---|-----------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--|--|
| 3 | システム<br>管理      | 17 | システム管理機能の利用に際して特別なアプリケーションを必要とせず、WEBブラウザから利用可能であること。                                                       | 必須 |  |  |
|   |                 | 18 | 精度向上に寄与する統計レポート情報（質問内容、アクセス数、回答率、満足度、回答不可情報等）が取得できること。取得方法は、管理者によるオンライン操作またはシステム事業者によるデータ提供のいずれか、または両方とする。 | 必須 |  |  |
|   |                 | 19 | 統計レポート情報を自動的に表グラフ等で整理・表示する機能があること。                                                                         |    |  |  |
|   |                 | 20 | 問い合わせ内容やアクセス数などのログ情報の出力が可能であり、最低 1 年間は保存されていること。                                                           | 必須 |  |  |
|   |                 | 21 | 部署または職員単位でアカウントを作成することができ、アカウント数の上限は設けないこと。                                                                | 必須 |  |  |
|   |                 | 22 | アカウントごとに操作権限の設定が可能であること。                                                                                   | 必須 |  |  |
|   |                 | 23 | システム管理機能に対して複数のアカウントで同時にログインし、データのメンテナンス作業を実施できること。                                                        | 必須 |  |  |
| 4 | QAデータ<br>の作成・管理 | 24 | 2,000件程度の市町村用の標準QAデータをExcelファイル等の汎用的なファイル形式で提供できること。                                                       | 必須 |  |  |
|   |                 | 25 | システムに登録しているQAデータの管理（追加・修正・削除等）が容易かつ迅速に実施できること。                                                             | 必須 |  |  |
|   |                 | 26 | QAデータの登録数に制限は設けないこと。                                                                                       | 必須 |  |  |
|   |                 | 27 | QAデータはCSVファイルやExcelファイルなどによりインポート・エクスポートが可能であること。                                                          | 必須 |  |  |

見 積 書

令和 年 月 日

加須市長 角田 守良 様

住 所

法 人 名

代 表 者 氏 名

印

1 件名

令和6年度 加須市A I チャットボットシステム導入業務及びシステム利用

2 見積金額

(単位：円)

| 項目                             | 価格   |    |                        |
|--------------------------------|------|----|------------------------|
| 一時経費<br>(システムの導入にあたり必要となる費用)   | 税抜金額 |    |                        |
|                                | 消費税額 |    |                        |
|                                | 税込金額 | A  |                        |
| 運用経費<br>(システムを利用するにあたり必要となる費用) |      | 月額 | 年額 (令和6年10月から令和7年3月まで) |
|                                | 税抜金額 |    |                        |
|                                | 消費税額 |    |                        |
|                                | 税込金額 |    | B                      |
| 総経費<br>A + B                   | 税込金額 |    |                        |

3 参考 (年割額)

(単位：円)

| 一時経費 (税込) |       |       |       |       |        |        |    |
|-----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|----|
|           | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 合計 |
|           |       |       |       |       |        |        |    |
| 運用経費 (税込) |       |       |       |       |        |        |    |
|           | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 合計 |
|           |       |       |       |       |        |        |    |
| 総経費 (税込)  |       |       |       |       |        |        |    |
|           | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 合計 |
|           |       |       |       |       |        |        |    |

※「3 参考 (年割額)」の期間は令和6年10月から令和11年9月まで

※「一時経費」及び「運用経費」に係る費用の詳細は、別紙明細 (任意様式) を提出すること。